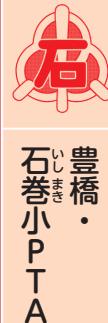


「ううん、難しいね。PTAが出題するクイズに、みんなで知恵を出し合って挑戦！」



半世紀続く バトンの受け渡し



となりのPTA

昭和四十六年に始まった親子による山登りが、かたちを変えながら現在に続いているのが、石卷小の伝統行事「石巻大作戦」。子どもたちが年間を通して行ってきた縦割り班（なぎの木班）活動の集大成として、毎年二月頃、校区の石巻山でウォーキングをしながら山頂を目指します。

PTAは、この行事を全面的にサポート。地域のかたと協力しながら、学校から登山口までの警備をします。また、山頂までの数か所に設けられたチェックポイントでは、厳しい山道での子どもたちの安全を見守りながら、六年生が企画したゲームやクイズを実施。たくさんの大人に支えられながら、半世紀に届こうかという伝統のバトンが、六年生から下級生へと引き継がれていきます。

学校に戻った子どもたちの達成感あふれる表情を見て、「今年も安全にできてよかったです」と、疲れを喜びに変えるPTAと地域のかたがた。実は、この中の多くは石巻小の出身で、子どもの頃にこの行事を経験しています。「生まれ育った校区、学校を支えたい」という郷土愛に満ちた心のバトンを、大人から子どもへ受け渡す場にもなっているのです。



仲間と励まし合いながら、登りきった子どもたち。
山頂からの景色は最高でした。



「気をつけていってらっしゃい！」PTAに見送られながら、登山スタート。

学校 DATA

所在地●豊橋市石巻町西浦16 **児童数**●220人 **周辺環境**●石巻山の麓に位置し、畑や田園風景が広がる自然豊かな校区にある。昔ながらの地域だが新興住宅地があり、外国籍の児童も多い。